

学校教育目標：『人を大切にし、主体的に学ぶ子どもの育成』



<めざす子ども像>

【確かな学力】

○意欲的に学ぶ子

「さらに伸びようと、粘り強く学ぶ」

- ・誰もが大切にされる学級集団づくり
- ・学びの約束，ルール徹底
- ・基礎基本を身に着けるための繰り返し学習
- ・個に応じた家庭学習

【豊かな心】

○自他を大切にする子

「相手の思いを想像し，協力して活動する」

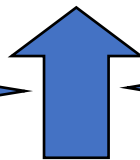
- ・相手の思いの想像
- ・あいさつの励行
- ・自他の大切さの確認
- ・多様性の理解
- ・自己肯定感，自己有用感の高揚

【健やかな体】

○健康や安全に気をつける子

「自分の体を鍛え，自分で守る」

- ・体育科授業や部活動での体力づくり
- ・基本的な生活習慣の確立
- ・自分の身は自分で守るための安全意識の向上



保護者・地域との連携

教職員

○授業の充実 指導力の向上

- ・問題解決的な学習や探究活動
- ・「めあて」⇒「まとめ」「振り返り」（45分間）
- ・言語活動の工夫

○読書指導の充実

・帯時間の活用

○規範意識の育成

- ・あいさつ
- ・心の居場所づくり
- ・学習規律
- ・人権意識
- ・多様性の認識
- ・児童観察

○危機管理意識の向上

- ・「報告・連絡・相談」の徹底

教育環境の整備・活用

土台として

☆教職員が困りを抱え込まないで話ができる，風通しのよい職場環境，人間関係の構築

☆相手の考えや立場を考えるための想像力